



躍進
薩摩川内市
体育協会
Vol. 06

市体育協会の加盟団体から、今回は薩摩川内市ソフトテニス連盟を紹介します。

ソフトテニスは、日本発祥のスポーツで、軟式庭球とも軟式テニスとも呼ばれ、親しまれています。

2人または2組（4人）のプレイヤーが、ゴム製のボールをネット越しにラケットで打ち合う球技です。1992年に全面的なルール改定が行われた際、「ソフトテニス」が正式名称となりました。



【沿革】
昭和21年に軟式庭球の同好者が集まり、川内市庭球部として活動をスタートしました。その後、市体育協会へ加盟し、川内市軟式庭球連盟に名称を変え、県軟式庭球連盟川薩支



【川薩連盟旗 開会式】

部・川薩地区軟式庭球連盟として広域的な連携・強化を図ってきました。

平成17年、合併による薩摩川内市体育協会設立に伴い、新たに薩摩川内市ソフトテニス連盟として衣替えし、活動を始めました。

ジュニア（小学生）から高齢者まで、幅広い年齢層の健康増進や生涯スポーツの推進など、伝統を守りつつ、組織の充実と発展に取り組んでいます。



【技術講習会】

【活動状況】
11面ものテニスコートを有する市総合運動公園を中心に、初心者から上級者の大会まで、年間およそ17回の試合を主催しており、累計5000人の選手が参加しています。

毎年開催される県民体育大会では、優勝を目指した強化練習を行い、平成21年度には男女総合優勝も果たしました。

また、ソフトテニス競技者の底辺拡大や競技力向上を目的に、連盟のメンバーが、小学生への指導も積極的にを行っています。



【県民体育大会への出場】



【秋季年代別大会】

市ソフトテニス連盟は、主催大会への参加者に、「また、薩摩川内市での大会に参加したい」と思っていただけでも、魅力ある大会運営を心掛けています。

特に、入賞者への「写真入り賞状」は好評です。

また、県内の他市町に先駆けて公式ホームページを開設し、大会の様子や結果など、迅速な情報発信にも努めています。

今後、県下におけるソフトテニスの先進地として、充実した活動を展開していきたいと考えています。

【問合せ先】
▼会長 藤崎 誠
▼理事長 永吉大介
☎(22)0077
http://sports.geocities.jp/sensatsuchiku/home.htm

第2次薩摩川内市総合計画について
政策I（健康・福祉）健やかに生き生きと暮らせるまちづくり



【問合せ先】本庁企画政策課政策グループ
☎(23)5111（内線4831）

新たに策定した「第2次薩摩川内市総合計画」で定めた6つの政策のうち、今回は「I健康・福祉」について、施策の方向性を次のようにまとめました。

生涯を通じた健康づくりの推進と医療体制の充実

①健康に対する市民意識の向上
健康づくりに関心を持ってもらい、食育・運動・適正飲酒・禁煙など、健康意識を向上させる取り組みを行います。

②健康づくりの推進
病気の予防や早期発見・治療につながるため、特定健診などを充実させ、受診しやすい体制を整えます。また、感染症などの発生・蔓延を防止する対策強化を図ります。

③医療体制の整備
安心して医療を受けられるよう、十分な医師や看護師などを確保したり、救急医療に関する情報提供などに努めます。

また、甌島地域においては、診療施設を効率的に配置します。

安心して子どもを産み育てられる支援の強化

①多様なニーズに応じた子育て支援の充実
産前・産後を支援することにより、安心して出産・育児ができるよう、母子保健や医療の充実を図ります。

②保育サービスの充実
社会状況の変化や多様なニーズに応え、保育園の効率的な配置や放課後児童クラブの積極的な活用など、保育サービスの充実を努めます。

③子育て相談体制の充実
妊娠から子育て期まで継続した相談・支援体制を整えます。

地域が支える高齢者福祉の充実

①介護予防と生きがいづくりの推進
健康づくりや介護予防を目的とする地域活動を立ち上げ、継続的に支援します。

高齢者の積極的な社会参加を促し、生活環境に応じた生きがいづくりを推進します。

②地域におけるケアや支え合いの推進
高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市民と行政が協働して、支援の必要な高齢者を把握し、見守り活動を拡充します。

一方、関係機関や支援者などが連携し、課題の検討や解決を図る支援体制づくりを進めます。

③介護保険事業による居宅サービスの充実
訪問・通所介護など居宅サービスを確認し、介護老人福祉施設などの施設・居宅系サービスの充実を努めます。

障害者児福祉の充実

①障害者児福祉の充実
障害福祉サービスの提供・

②障害の早期発見と障害児支援の充実
関係機関との連携強化により、障害の早期発見や療育・事業所への啓発など、就労環境の整備に努めます。

③地域福祉の充実
特に配慮を必要とする高齢者や障害者などに関する情報を共有し、民生委員や自治会長を中心に、地域での見守り体制の充実を図ります。

ボランティア意識の高揚に努め、その活動支援や人材育成に努めます。

④生活困窮者の自立支援などの充実
生活困窮者自立支援制度の機能充実を図り、生活再建の支援に努めます。ハローワークや事業者などと連携を深めることで、必要な生活水準の確保に努めます。

健康づくりや介護予防を目的とする地域活動を立ち上げ、継続的に支援します。

健康づくりや介護予防を目的とする地域活動を立ち上げ、継続的に支援します。

健康づくりや介護予防を目的とする地域活動を立ち上げ、継続的に支援します。

計画書は、市ホームページ・各地区コミュニティセンター・図書館などでご覧いただけます。
http://www.city.satsum SENDAI.GJP